

2018年度 第7回(応急救護)AED研修会

鷹番住区住民会議 施設管理運営部会

実施日時 2018年9月10日(月)15時30分～16時20分
場所 鷹番住区センター 第3・4会議室

(記録:斉藤・田端)

目黒消防署碑文谷出張所の方3名に来館いただき、AEDを用いた応急救護の指導を受けました。

参加者は、高林部会長、鷹番住区センター従事者、館内清掃従事者の計12名で、全員が実施訓練を行いました。



【 AED実施訓練手順 】

- ① 最初に周囲の安全を確認してから、肩をたたき声をかける
- ② 周りの人に声を掛けて協力を要請する。具体的に指名して1人に119番の通報、もう1人にAEDの取り寄せを依頼する。
- ③ 意識・呼吸の有無を確認し、呼吸がない場合すぐに胸骨圧迫を行う。
- ④ AED到着後、音声ガイドに従って、電極パットを胸に貼る。この間も胸骨圧迫は、継続している。
- ⑤ AEDから「電気ショックを行います。離れて下さい」という音声ガイドが流れたら胸骨圧迫を中断し、「電気ショックが必要です」のガイドが流れたら、電気ショックボタンを押す。胸骨圧迫を再開する。
- ⑥ ⑤の手順を救急車の到着まで、続ける。

(注意事項)

- 感電のおそれのある水のある場所や、車にひかれそうな道路に倒れていた場合、安全な場所に移動してから、AEDを使用する。
- 電極パットを貼る時、ペースメーカーはよけて貼って下さい。
パットは心臓をはさむかたちに貼れば、場所はこだわらない。

